

# 佐山家の惜春

作/栗木英章 演出/しものみさえ

50周年記念第二弾 創作劇シリーズです。

昨秋は第一弾「コンビニ哀歌」へのご支援ありがとうございました。

迎えた新年春の公演は、第二弾として創作シリーズ、「佐山家の惜春」を上演します。

終戦直後から現代を照射する一幕劇を、中堅のしものが演出します。

あの大震災と原発事故から一年、私たちは引き続きこの地で、演劇活動を通じて現代に生きる意味を問い続けていきたいと思っています。

どうか平針の芝居小屋へ、一人でも多くの方々がご来場下さいますようお願い申し上げます。

劇団名芸一同

あらすじ

隣の農家から名古屋の方向を眺めながら、老夫婦が敗戦直後のありし日々思いを馳せます……

昭和21年の春、学校を休職している佐山は生徒を戦地へ送り出した自分を責めていました。

長女の文子は和裁を続けながら、そんな父を気遣い、次女の絵美は反撥してダンスホールへ出入りし、アメリカ兵と付き合っています。

佐山家の屋根を修理している山本は復員兵で、戦地での苦い体験に悶々としていますが、そんなところへ、文子の旧友石黒や、

佐山の同僚野村と教え子の太田洋子、そして近所の主婦加藤らが訪れて、徐々に波紋が広がっていきます……。

キャスト

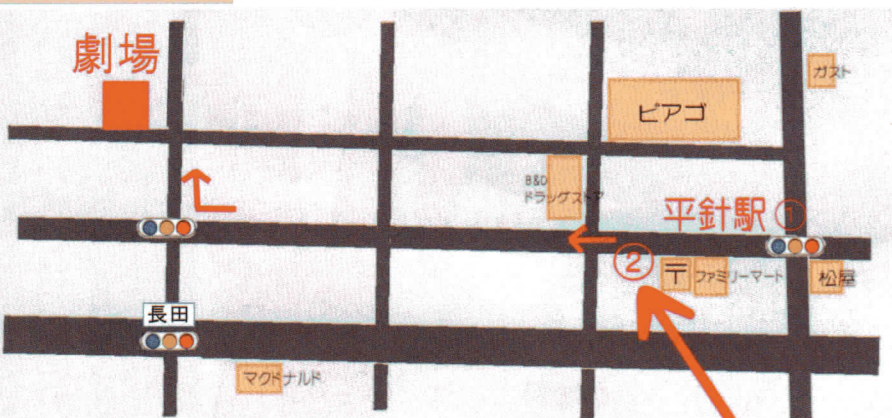
佐山道夫	旧制中学校国語教師(休職中)	亀山薫
文子	長女 内職をしている	近藤亜由美
絵美	次女 ダイスホールの踊り子	滝沢美幸
山本忠男	復員兵(足を負傷)大工	佐藤智洋
野村勇次	中学校国語教師	広瀬達也
太田洋子	その教え子	軸屋せりな (30・1日)
		水本彩紀 (31日)
石黒民代	文子の友人 紡績女工	武藤陽子
加藤せつ	近所の主婦	加藤尚美
岡野 進	復員兵	津田昌一 (31日)
		鳥井裕也 (30・1日)
山本忠男	(現代)	水谷文夫
佐山文子	(現代)	太田耀子

スタッフ

演出	しものみさえ	衣裳	苜谷嘉乃
演出助手	加藤尚美		太田耀子
演出助手補	軸屋せりな	振付	紺野幸子
舞台監督	小原鉄	制作	長田芳枝
美術	高村真一		宇田順一
照明プラン	小原鉄		栗木英章
照明オペ	小川由子		奥田順子
	加藤俊久		水谷文夫
効果プラン	高橋健太		中村透子
効果オペ	松澤将馬	宣伝美術	佐野秀明
小道具	栗木慶子		山本龍之介
	鈴木利枝		
	オカリナ		

名芸平針小劇場  
のご案内

50m



2番出口

- 地下鉄鶴舞線「平針」駅2番出口より徒歩5分。
- ※駐車場は日祝曜日のみ数台駐車可  
但し金曜・土曜はありません。
- 必ず公共交通機関をご利用下さい。
- ※開演後の入場をお断りする場合がありますので、  
定刻までにご来場ください。

チケット取扱所

- 劇団名芸 (052-803-2922)  
※昼間は090-6572-5454栗木まで
- 名古屋演劇鑑賞会 (052-932-3739)

※名古屋市文化振興事業団友の会会員の方は10%割引です。

平針駅2番出口左折1個目の信号右折スグ

お問い合わせお申し込みは

劇団名芸 〒468-0011 名古屋市天白区平針1-1808 Tel / Fax : 052-803-2922

<http://www.wa.commufa.jp~meigei/>

e-mail:meigei@wh.commufa.jp